

次世代に 誇れる浦安を!

浦安市議会議員

柳 きいちろう (無所属)

Profile 柳 毅一郎(やなぎ きいちろう)

1984年東京に生まれる。明治学院高校、早稲田大学商学部卒業。大学在学中は弁論サークル早稲田大学雄弁会に所属。2011年4月に浦安市市議会議員に初当選。2015年に2期目の当選。現在、子どもや高齢者、健康づくりや福祉、教育を担当する教育民生常任委員会委員の職責を務めています。



● 本年より幼児教育・保育無償化がスタート

本年、2019年10月より消費税増税に伴い、少子化対策として幼稚園や保育所にかかる費用が無償化になります。無償となるのは、幼稚園(幼稚園無償化上限額は月2.57万円、共働きの場合、預かり保育を含め月3.7万円まで)や保育所に通う3～5歳のすべての子供と、保育所に通う0～2歳の住民税非課税世帯の子供です。上限はありますが、認可外施設なども対象です。

利用の必要性が認められた0～5歳の子供



<ul style="list-style-type: none"> 認可保育所 認定こども園 	認可	認可外	<ul style="list-style-type: none"> ベビーホテル 幼稚園による預かり保育 認証保育所 ベビーシッターなど
無料	3～5歳	月3万7000円を上限に補助	
無料	0～2歳 住民税非課税世帯のみ	月4万2000円を上限に補助	

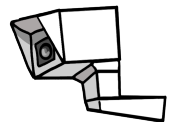
▲認可・認可外保育無償化のイメージ

3～5歳については、対象全世帯に恩恵があり、サービスを楽しむ住民にとって大きなメリットがあります。しかし受け入れ環境の整備について懸念もあることも事実です。とりわけ浦安市の待機児童は、昨年の数字ですが、平成30年4月1日時点で168名(0歳児20名、1歳児99名、2歳児49名)と、0～2歳児が100%を占めます。無償化の多くは3歳児からですが、2歳

児以下の待機児童が増える可能性もあり、保育行政への影響は少なくないと考えます。

国の「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」では、0歳児…概ね3人に保育士1人、1～2歳児…概ね6人に保育士1人、3歳児…概ね20人に保育士1人、4～5歳児…概ね30人に保育士1人となっており、年齢が上がるに従って少ない保育士でも多くの子どもを見られるようになっていきます。現状の保育士不足の課題がある中で、今後、どのように小規模保育施設(0～3歳未満児対象施設)を整備推進するのか浦安市としても知恵を絞って対策を講じていく必要があります。

● 防犯カメラを活用した安全対策を



住民の方より、自治会単位での防犯カメラ設置について補助金を交付してほしいとの要望をいただきました。防犯カメラの整備補助金といった趣旨の要望は以前にも何度か受けており、必要な施策であると考えます。

犯罪抑止、犯罪解決の点から警察庁が2014年8月に改定した「安全・安心まちづくり推進要綱」においても「防犯灯、防犯カメラ、防犯ベル等安全・安心まちづくりの推進に必要な資機材の整備について、必要な措置を講じるよう努めること」という一文を追加するなど、防犯カメラの整備を推進するように明記しております。

他自治体では、「防犯カメラ設置補助金交付制度」



▲市内の防犯カメラ

を実施しているところもあり、自治会等の団体を対象に、カメラの新規設置にかかる経費について補助（各自治体ごとに補助上限

は異なります）を行っています。自身の地域を安全にしたいと思う住民の気持ちは自然なものですし、街全体の防犯対策の観点からも必要不可欠なことではないかと思えます。

近年は、以前より防犯カメラの値段が低下し、性能も向上しています。また住民の方としても、費用面も勿論ですが、公的機関と連携しなければ、ノウハウも無く設置も出来ないのが実情ではないかと思えます。こういった住民の意見には市としても真摯に向き合う必要があります。浦安市の担当課としても他自治体で行っている「防犯カメラ設置補助金交付制度」の研究調査は行っていますが、よりよき運用が出来るよう地域の実情をしっかりと調査をかけてほしいと考えております。

● 麻しん(ハシカ)・風しん予防接種を助成します



浦安市では、妊娠している女性が麻しんや風しんにかかった場合の母体や胎児に与える影響を考え、これを防止するために麻しん風しん予防接種を実施します。接種するワクチンの種類は麻しん風しん混合(MR)ワクチンです。対象者の市民の自己負担額(医療機関窓口で支払う)は4,400円(助成が無いとしたい10,000円位が相場です)となります。なお、この助成は1回のみとなります。

接種を希望する方は、接種前に「浦安市麻しん風しん予防接種申請書(HPからダウンロードまたは健康増進課で配布)」と「母子手帳」「抗体検査の結果(抗体価が低いと判定された方)」をご持参のうえ、浦安市役所健康増進課窓口へ提出してください(郵送でも申請可能)。申請後予診票をもらい、浦安市麻しん風しん予防接種実施医療機関(市の指定の病院)に「予診票」を提出し、医療機関の窓口で4,400円をお支払

ください。なお、事前の予約が必要な場合がありますので、医療機関にお問い合わせください。

詳細はインターネットで「浦安市 麻しん(はしか)風しん予防接種」と検索するか、健康増進課へのご連絡願います。申請をお考えの方はこのチラシだけでなく、必ずHPか健康増進課への電話で条件をご確認ください。

※1 妊娠中に麻しんに罹患すると流産や早産を起こす可能性があります。風しんは、妊娠初期の女性が風しんにかかると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障、そして精神や身体の発達の遅れ等の障がいをもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。

主な条件

- ①浦安市に居住し、住民基本台帳に記録されている18歳以上の方
- ②妊娠を予定、または希望している女性(婚姻は問わない。妊娠している、または妊娠している可能性がある方は予防接種を受けられません。なお、接種前1カ月、接種後2カ月は避妊が必要です。)
- ③②の女性の夫または妊娠している女性の夫
- ④麻しんまたは風しんの予防接種を2回ずつ接種したことが無い方(混合ワクチンのため、片方を2回接種していても、もう一方が2回に満たない場合は助成対象)
- ⑤この予防接種に係る疾病に罹患(りかん)したことがない方(罹患したことがある方は抗体があるため)
- ⑥麻しんもしくは風疹しんの抗体価が低下していると思われる方(抗体価が低下しているとわかるものが必要)

助成期間：平成30年4月1日から平成31年3月31日まで
 担当課：健康増進課
 〒279-0004 千葉県浦安市猫実一丁目2番5号
 (健康センター1階)
 電話：047-381-9059

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

住所 / 279-0013

浦安市日の出1-3-3-1203

TEL / 050-3630-8791

E-mail / kiichiro.yanagi@gmail.com